

(2) 成年男子選手区分

(国スポ本大会：9月28日(土)～9月30日(月)佐賀県)

- ① 先鋒 平成11年4月2日以降～平成18年4月1日までに生まれた者
- ② 次鋒 平成元年4月2日以降～平成11年4月1日までに生まれた者
- ③ 中堅 昭和54年4月2日以降～平成元年4月1日までに生まれた者
- ④ 副将 昭和44年4月2日以降～昭和54年4月1日までに生まれた者
- ⑤ 大将 昭和44年4月1日以前に生まれた者 ※競技別指導資格が必要

(3) 成年女子選手区分(中国ブロック大会：8月18日(日)島根県)

- ① 先鋒 平成6年4月2日以降～平成18年4月1日までに生まれた者
- ② 中堅 昭和59年4月2日以降～平成6年4月1日までに生まれた者
- ③ 大将 昭和59年4月1日以前に生まれた者 ※競技別指導資格が必要

5 試合の組合せ

山口県剣道連盟事業委員会で行う。

6 試合、審判及び試合方法

- (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、同細則、同運営要領、全日本剣道連盟の「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(暫定的な試合・審判方法)」並びに本大会実施要項による。
- (2) 試合方式は、各区分の出場選手数を勘案し、区分ごとのリーグ戦又はトーナメント戦を実施し、第1位、第2位、第3位(3位決定戦を実施)を決定する。
- (3) 試合は3本勝負とし、試合時間は、リーグ戦、トーナメント戦ともに5分とする。

前記トーナメント戦において、試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。

延長戦は1本勝負とし、試合時間は3分区切りで延長3回ごとに5分の休憩を取り、勝負が決するまで繰り返す。

また、リーグ戦において、試合時間内に勝敗が決しないときは引分けとする。

リーグ戦の順位は、全試合が終了した時点において、

- 勝数が多い者
- 勝数が同数の場合は、負数が少ない者
- 勝数、負数が同数の場合は、取得本数が多い者

の順とするが、勝数、負数、取得本数が同数で順位を決定する必要がある場合は、3分1本勝負により順位を決する。

時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を上記トーナメント戦における延長戦の要領で行う。